

広報

シヤマ 3

2016.3.1 VOL.1278 月号



白銀の舞台で
風を切れ！

62回目を迎える伝統の「全町スキー大会」
栗っ子スキーヤー 43人が果敢な滑りを披露



③



②



①



⑤



④

第13回くりやまウインターフェスティバル ちびっこ広場

今年で13回目となる「くりやまウインターフェスティバルちびっこ広場」(同実行委員会主催)が2月6日、駅前通り商店街イベント広場で行われました。町内外から約700人が訪れ、恒例となっているジャンボ滑り台や「ゴキブリ男爵」と闘うクリレンジャーショーを楽しみました。また、宝探しゲームや雪上ジャンボカルタ大会、もちつきなどのイベントも開催。ちびっこ広場に集まった親子連れや子どもたちは冬晴れの日を楽しく過ごしました。



⑦



⑥

- ① 恒例のジャンボ滑り台は、今年も大人気
- ② フードコーナーにもお客さんがいっぱい
- ③ 頑張ってもちつきに挑戦
- ④ クリレンジャーと記念写真。良い思い出です。
- ⑤ 見て見て僕のすべり。かっこいいでしょ!
- ⑥ 盛り上がった宝探しゲーム。お宝はいくつ見つけれられたかな?
- ⑦ 雪上ジャンボカルタ大会で豪華景品をゲット!

編集担当者の「わんちゃん」

▼雨煙別小学校冬のプログラムの定番「イグルー」。先日、今年1発目の栗山小学校6年生のイグルーのサポートを行いました。2月にも関わらず、暖かい日が多かった影響で、雨煙別のグラウンドも深刻な雪不足。雪質も溶けては凍って、を繰り返したザラメ雪でイグルーづくりは難航していました。子どもたちはとても楽しそうでした。反面、3時間超えの「ほぼ雪かき」作業を行う大人たちはとても苦しそうでした。(東庄)

▼全町スキー大会の取材に行ってきました。当日は猛吹雪。表紙の写真が撮れるまで、容赦なく吹きつける大粒の雪をガマンし、かじかむ指で長時間シャッターを切り続けました。頑張った割に迫力がない?ゲレンデ中腹で寒さをガマンすれば、当然トレイルも近くなります。迫力よりも忍耐力を感じてください。(仁平)

▼プロ野球もキャンプが始まり、いよいよ球春到来を感じさせる季節になりましたね。仕事柄、北海道日本ハムファイターズの栗山監督を取材する機会がたくさんありました。その時に感じたことは、今年のリーグ優勝そして、町内で優勝パレードを実現するという強い思いでした。ぜひ皆さんも、栗山町民応援デーに申し込んでファイターズ優勝のために全力で応援しましょう!(杉本)



人のうごき

平成28年2月1日現在 ()内は前月比

人口 12,478人 (-1) 男 5,843人 (-3) 女 6,635人 (+2) 世帯数 5,977世帯(+4)

■次号「広報くりやま4月号」の原稿締切は3月15日(火)まで
 ■提出先: 町総務課広報・防災・情報グループ ☎73-7501